

～ シリーズ④⑨ 新型コロナウイルスワクチン接種 ～

接種で重症化予防！手洗い・手指消毒で感染予防！

ワクチン接種は、重症化予防として有効ですが、感染予防として最も重要となるのは、基本的な感染症対策です。年末年始は感染症がまん延しやすいため、今一度「手洗い・手指消毒」「こまめな換気」などに取り組みましょう。

■ 予約方法（予約には、接種券が必要です）

▽Web予約（右の二次元コードから進んでください）

※ 現在12歳以上のみ受け付けしています。

▽コロナワクチンコールセンター電話予約 ^{ゼロキューゼロゼロ} ☎(48) 0900
（平日の午前8時30分～午後5時15分）

▽小児（5～11歳）専用電話予約 ^{ゼロキューゼロヨン} ☎(48) 0904
（平日の午前8時30分～午後5時15分）



▲Web予約



▲ワクチン接種予約



電話のかけ間違いに注意！

【生後6カ月以上の初回接種について】

希望する方は保健センターへ相談してください。

■ 制度に関する問い合わせ先 保健センター ☎(48) 1111 (内1520・1521)

※ 国・県の通知、ワクチンの供給状況により予定が変更となる場合があります。最新情報は、町ホームページをご覧ください。

令和6年1月31日まで 高齢者インフルエンザ予防接種もご検討を！

インフルエンザの予防にも、ワクチン接種と基本的な感染症対策が有効です。対象者や実施期間、予約方法などは、広報あぐい9月15日号や町ホームページをご覧ください。

【コロナワクチンとの接種間隔について】

国から同時接種が可能と示されており、特段間隔を空ける必要はありません。

■ 問い合わせ先 保健センター ☎(48) 1111 (内1520・1521)



▲高齢者の方のインフルエンザ予防接種について

冬はヒートショックに気を付けましょう

■ ヒートショックとは

急げきな温度変化によって血圧が上下し、心臓や血管の疾患（脳出血や大動脈解離、心筋梗塞、脳梗塞など）が起こることです。

■ ヒートショックが起こりやすい場面

ヒートショックが1番起こりやすいのは、入浴時です。「暖かい居室→寒い脱衣所→暖かい浴槽→寒い脱衣所」というように、暖かさと寒さの差が大きい場所を行ったり来たりすることで血圧が大きく変動し、ヒートショックが起こります。

入浴時に限らず温度差の激しい場所への移動はヒートショックが起こりやすいので注意が必要です。

■ ヒートショックを起こさないための対策

ヒートショックを起こすのは65歳以上の方が多いため、本人や家族が注意し、対策を講じることが重要です。次の対策により、ヒートショックを起こさないようにしましょう。

▽脱衣所や浴室など移動する部屋は暖めておく

▽浴槽の湯温は41度以下にする

▽入浴時は、家族にひと声掛ける

▽入浴前に血圧を測定する

■ 問い合わせ先 半田消防署阿久比支署 ☎(47) 0119

